

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法科目

コード:120311

老年看護方法論 I Gerontological Nursing I

担当教員	北村言、大橋史弥、沖田翔平										
実務経験	複数の教員が担当しており、全員に病院勤務経験がある。										
開講年次	2年次後期	単位数	1			授業形態	講義				
必修・選択	必修	時間数	15								
該当ディプロマポリシー	(1)		(2)	○	(3)		(4)	◎	(5)		(6)
Keywords	高齢者、老年症候群、加齢変化										
学習目的・目標	<p>[目的] 高齢者に特徴的な健康障害を理解し、発生／悪化の予防のための支援を考える。</p> <p>[目標]</p> <p>1. 老年症候群とその看護を述べることができる。</p> <p>2. 高齢者によくみられる疾患とその看護を述べるができる。</p>										
授業計画・内容											
回	内容										
1	加齢に伴う変化と看護:循環器										
2	加齢に伴う変化と看護:呼吸器										
3	加齢に伴う変化と看護:消化器										
4	老年症候群と看護:排泄障害										
5	老年症候群と看護:摂食嚥下障害										
6	老年症候群と看護:歩行障害、感覚機能障害										
7	老年症候群と看護:皮膚障害										
8	老年症候群と看護:不眠、せん妄、うつ										
教科書	老年看護学概論(改訂第4版), 南江堂、老年看護学技術(改訂第4版), 南江堂										
参考図書等											
評価指標	<p>講義への参加度と課題(40%)、筆記試験(60%)</p> <p>*講義の時間数の2/3以上の出席がなければ、筆記試験を受験できず評価の対象にはならない。</p>										
関連科目	疾病・障害論、老年看護学概論、老年看護方法論II、認知症高齢者ケア論										
教員から学生へのメッセージ	高齢者によくみられる症状を理解し、高齢者を支援する看護ケアについて考え、学びを深めましょう。										